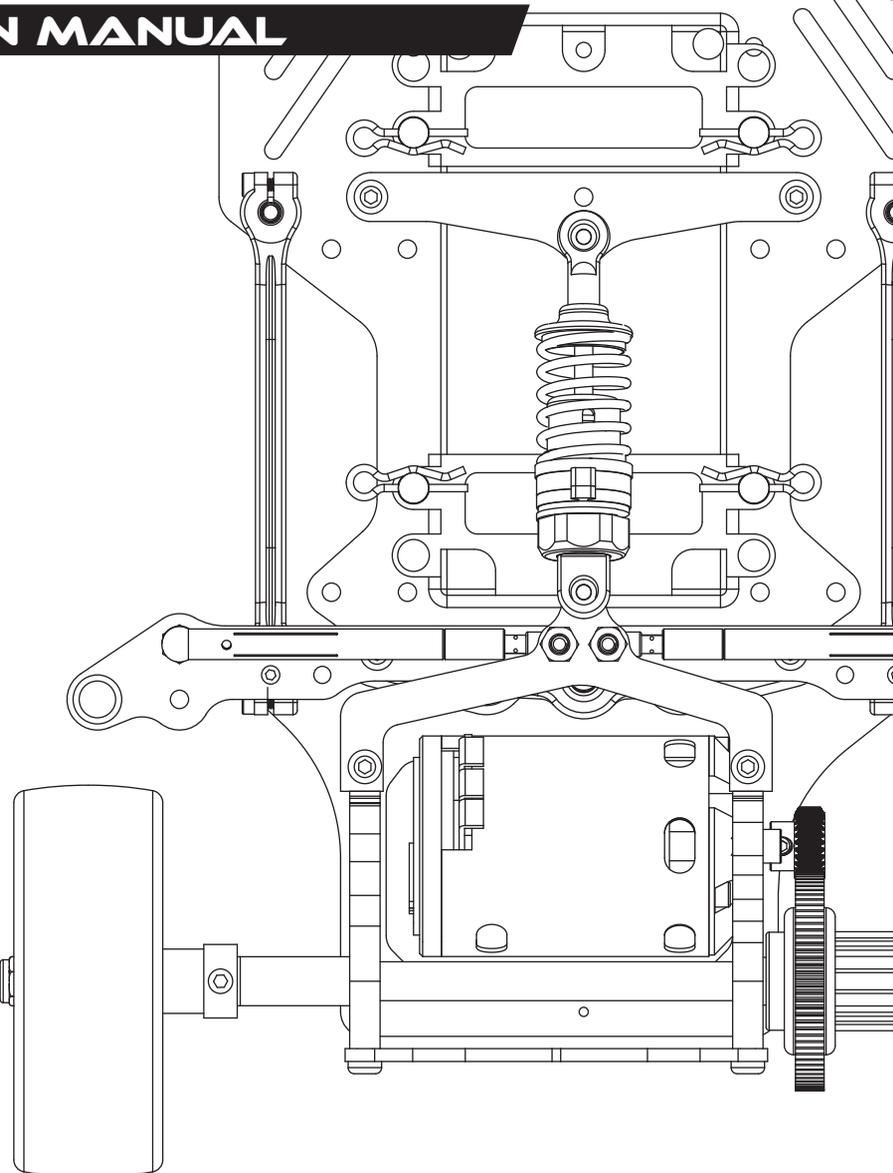


# MS00GT3

1/10TH SCALE DIRECT DRIVE TOURING CAR

## INSTRUCTION MANUAL



株式会社 川田模型

〒441-3147 愛知県豊橋市大岩町本郷62-2  
TEL.0532-41-7771 FAX.0532-41-7772

KAWADA MODEL CO., LTD.

62-2 Hongou Oiwa-Cho Toyohashi-City Aichi, JAPAN

[WWW.KAWADAMODEL.CO.JP](http://WWW.KAWADAMODEL.CO.JP)

# MS00GT3

1/10TH SCALE DIRECT DRIVE TOURING CAR

- 製品改良のため、予告なく仕様を変更することがあります。  
Specifications are subject to change without notice.
- 説明書中の部品の価格は巻末の価格リストをご参照ください。  
All prices of items in this manual are on price list.

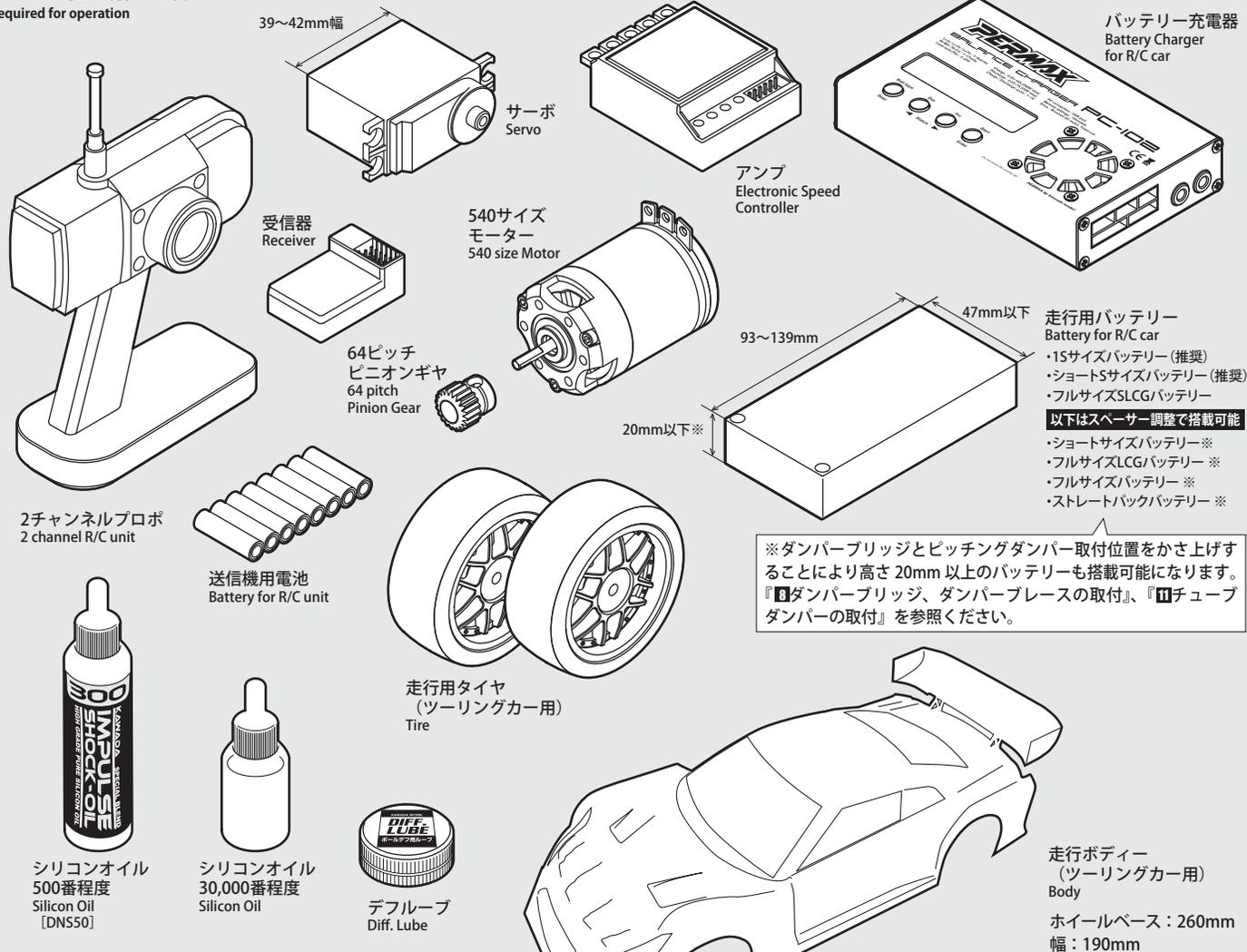


## 安全に楽しむための注意事項 SAFETY PRECAUTIONS

- ・組立に不慣れな方は模型を良く知っている人にアドバイスを受け、確実に組み立ててください。
- ・走行の際は道路や人の多い所を避け、周囲の安全を確認し、責任を持ってお楽しみください。
- ・走行後のモーターやアンプは熱くなっていますので十分に気を付けてください。
- ・First time builders should seek advice from experienced builders when assembling this.
- ・Please follow all safety precautions before operating this model.
- ・Be careful! Motor and speed control can get extremely heat after operating.

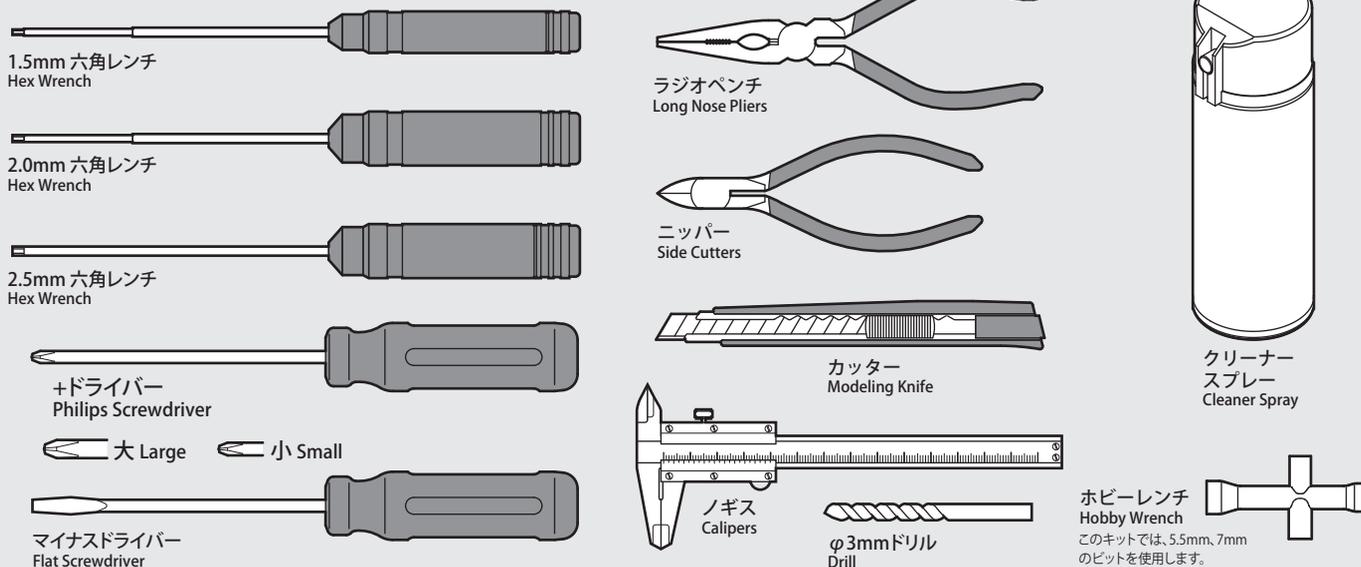
### キットの他に揃える物

Required for operation

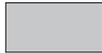


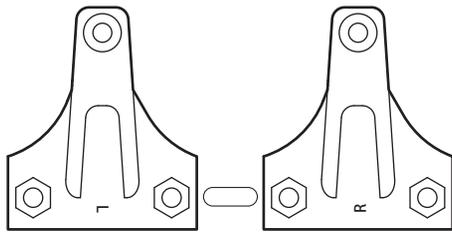
### 組立に必要な物

Tools required



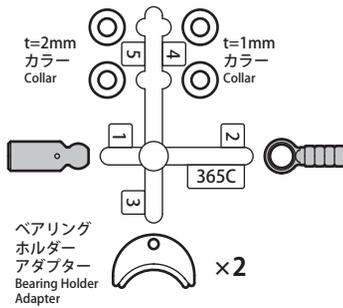
**プラパーツ**  
Plastic Parts

 不使用部品  
Not used



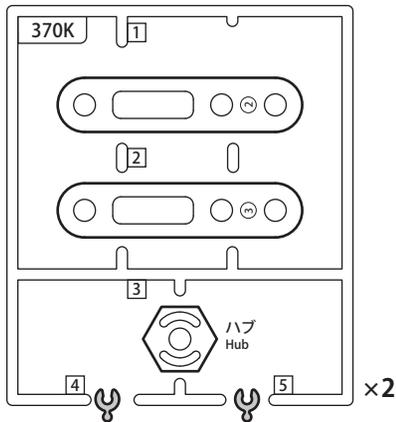
サスアームL  
Sus. Arm L

サスアームR  
Sus. Arm R

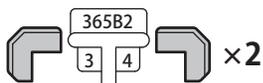


ベアリングホルダーアダプター  
Bearing Holder Adapter

×2



×2



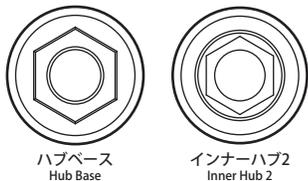
×2



サーボステー  
Servo Stay

デフナット  
Diff. Nut

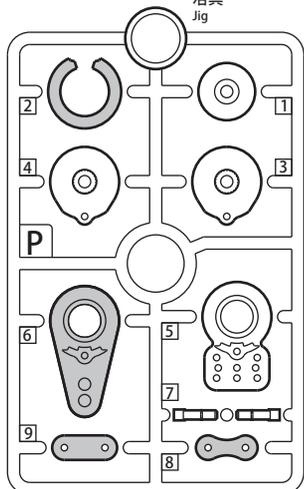
※デフナットは1個しか含まれていません。



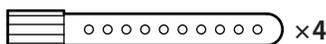
ハブベース  
Hub Base

インナーハブ2  
Inner Hub 2

治具  
Jig

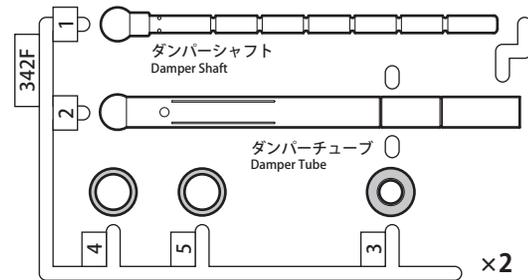
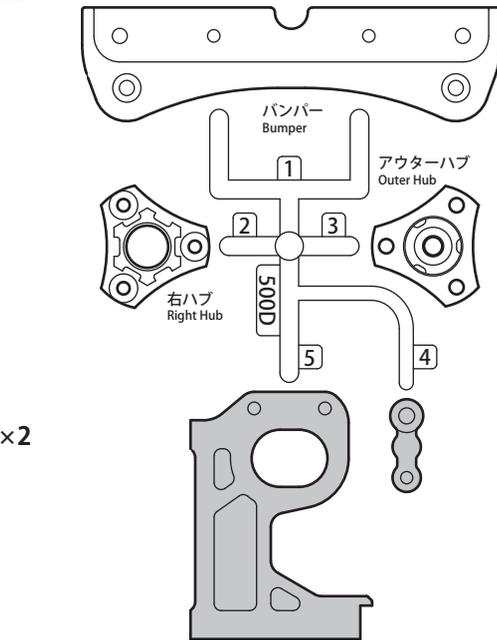


プラパーツP (サーボセイバー)  
Plastic Parts P (Servo Saver)



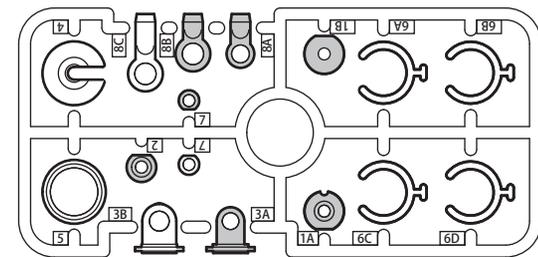
×4

バッテリーポール  
Battery Pole

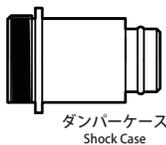


×2

プラパーツI (オイルダンパーパーツ)  
Plastic Parts I (Oil Shock Parts)



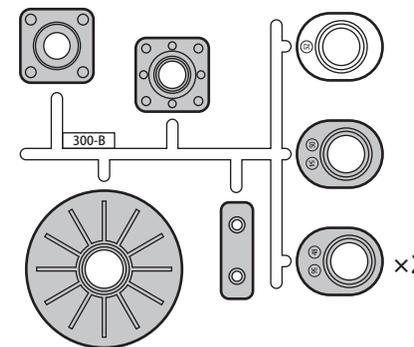
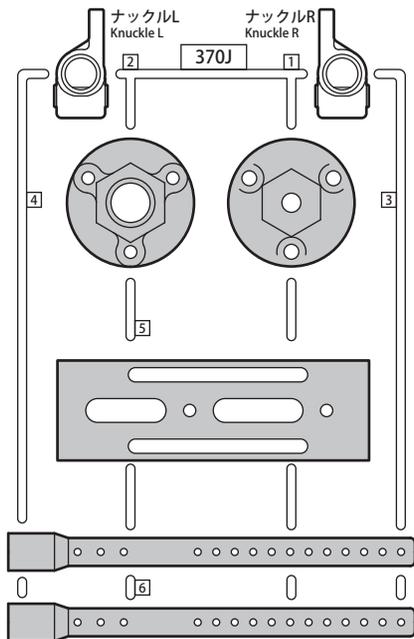
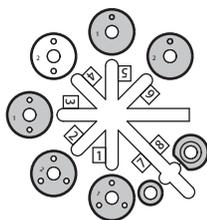
プラパーツJ (ピストン)  
Plastic Parts J (Piston)



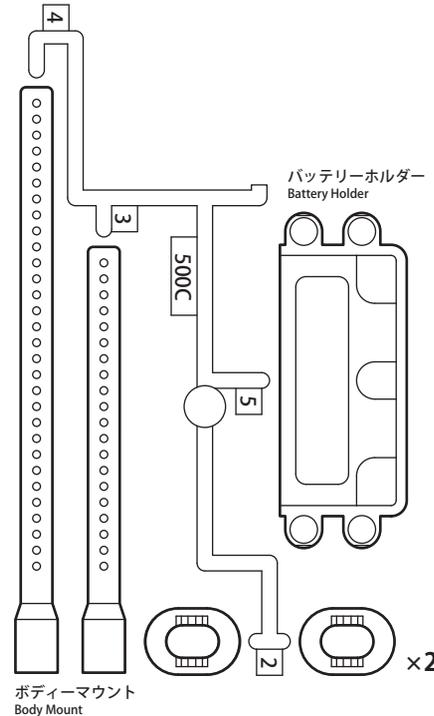
ダンパーケース  
Shock Case



Oリングキャップ  
O-Ring Cap



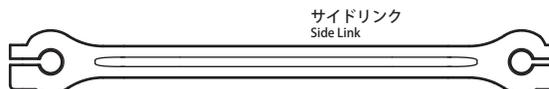
×2



ボディマウント  
Body Mount

バッテリーホルダー  
Battery Holder

×2



サイドリンク  
Side Link

×2

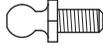
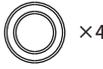
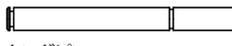
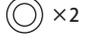
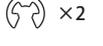
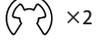
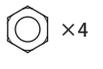


ローボールシート  
Lower Ball Seat



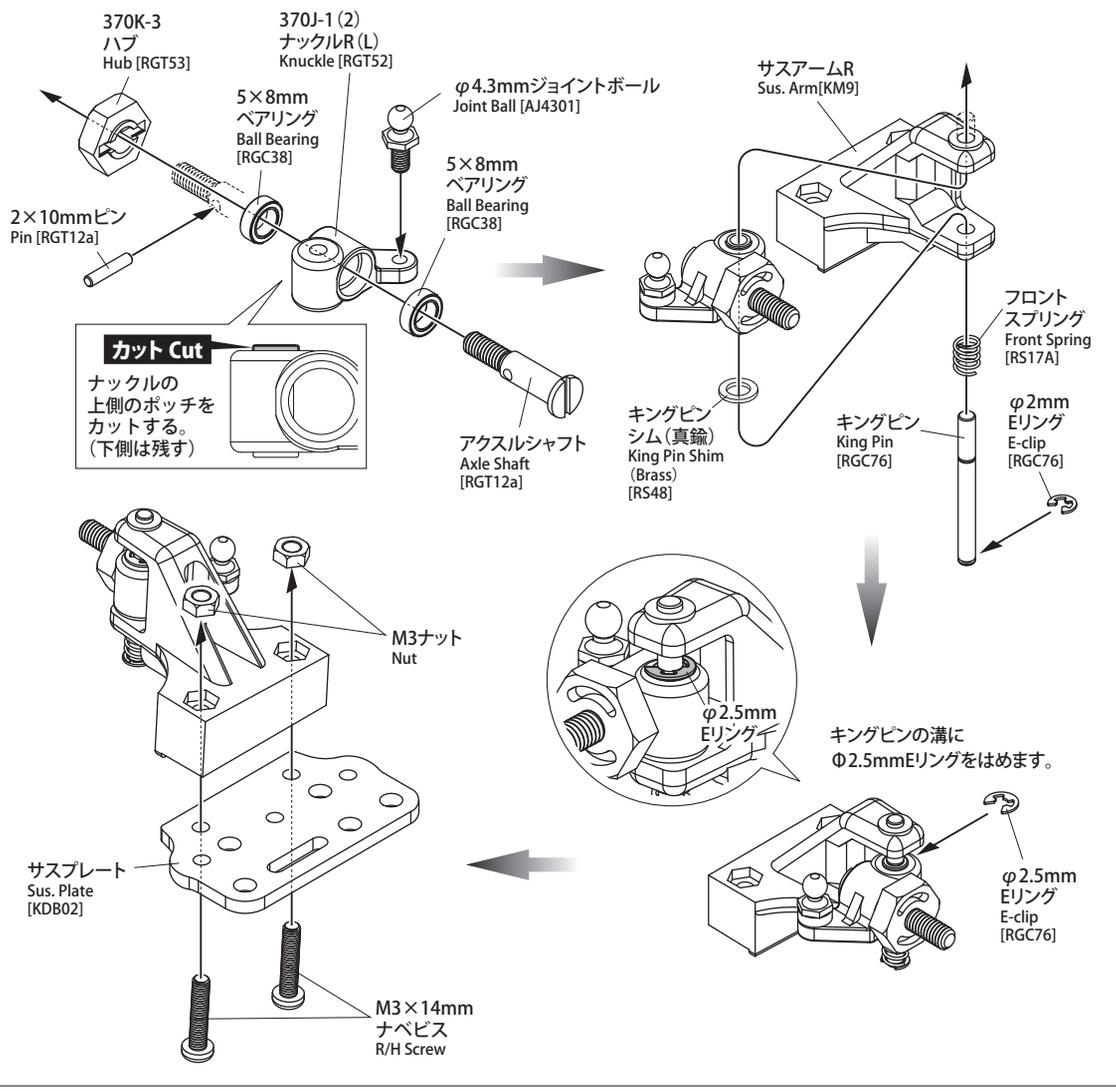
アッパーボールシート  
Upper Ball Seat

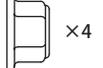
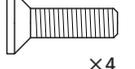
**A** バッグAを使用します。  
**1 ~ 5**

- 1**
-  ×2 φ4.3mm ジョイントボール Joint Ball
  -  ×4 5×8mm ベアリング Ball Bearing
  -  ×2 2×10mm ピン Pin
  -  ×2 アクスルシャフト Axle Shaft
  -  ×2 キングピン King Pin
  -  ×2 キングピンシム (真鍮) Shim (Brass)
  -  ×2 フロントスプリング Front Spring
  -  ×2 φ2mm Eリング E-clip
  -  ×2 φ2.5mm Eリング E-clip
  -  ×4 M3×14mm ナベビス Screw
  -  ×4 M3ナット Nut

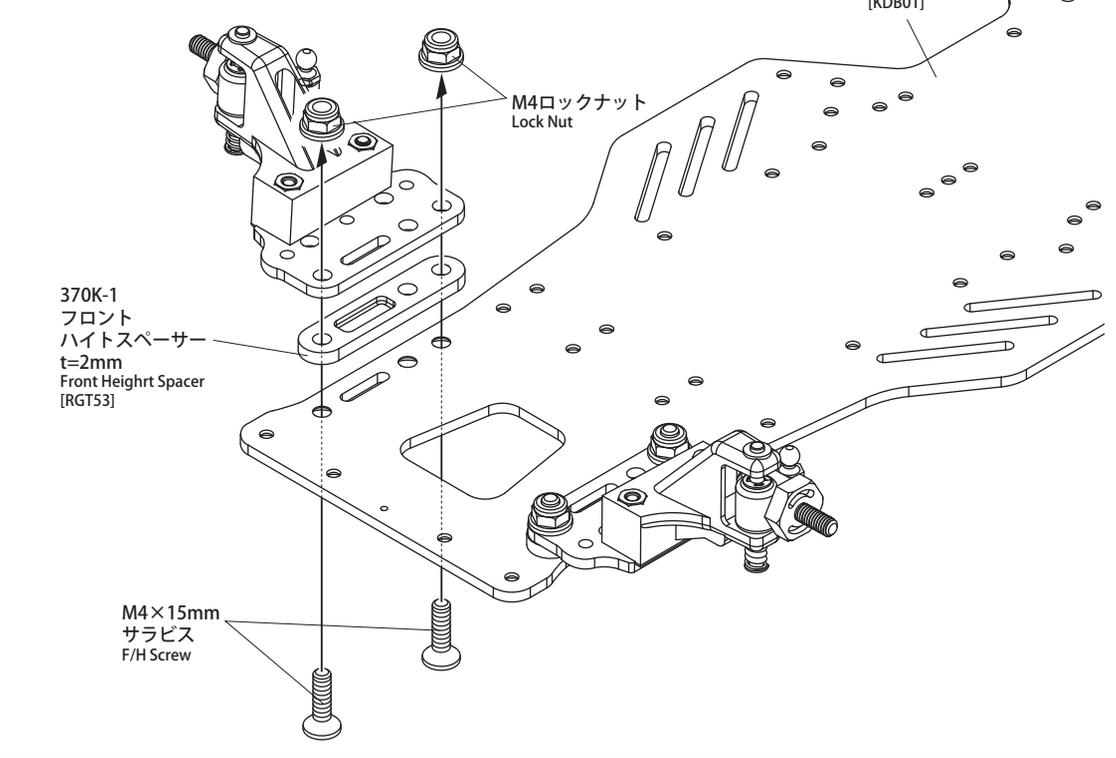
**1** フロントサスの組立  
 Assemble Front Sus.

図は右側のみです。左側も対象に組み立てます。



- 2**
-  ×4 M4ロックナット Lock Nut
  -  ×4 M4×15mm サラビス F/H Screw

**2** フロントサスの取付  
 Install Front Sus.

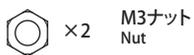
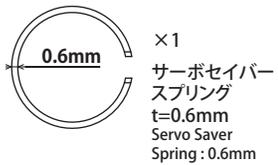
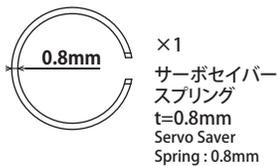


**OPTIONAL PARTS**



**RGT11B** ¥900 (税抜)  
 アルミ・フロントハブ  
 高精度アルミ削り出しのフロントハブです。フロント部の左右方向のガタが大幅に減少し、カッチリとした走行フィールになります。

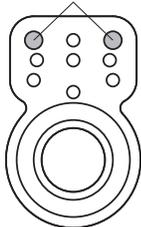
### 3



#### ※1

ドリルやリーマーを使用し、ジョイントボール取付穴をφ3mmに広げてください。

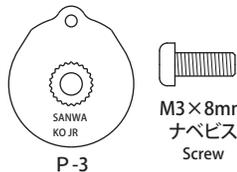
広げる



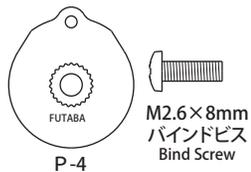
#### ※2

使用するサーボのメーカーに合わせて選びます。

SANWA・KO・JR・AIRTRONICS



FUTABA



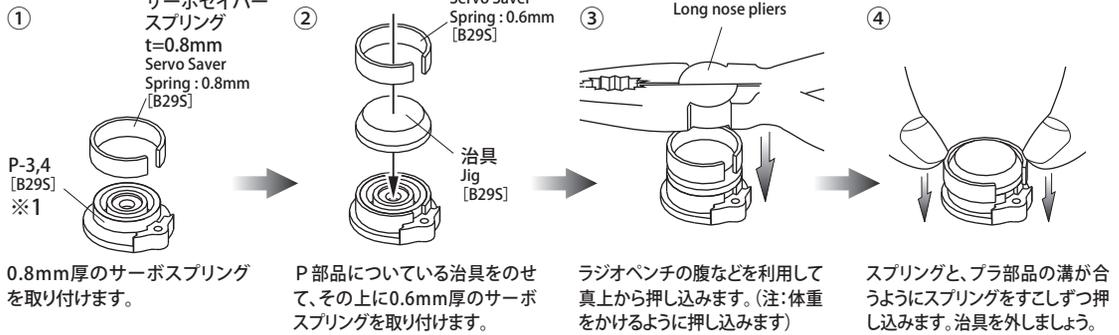
#### OPTIONAL PARTS



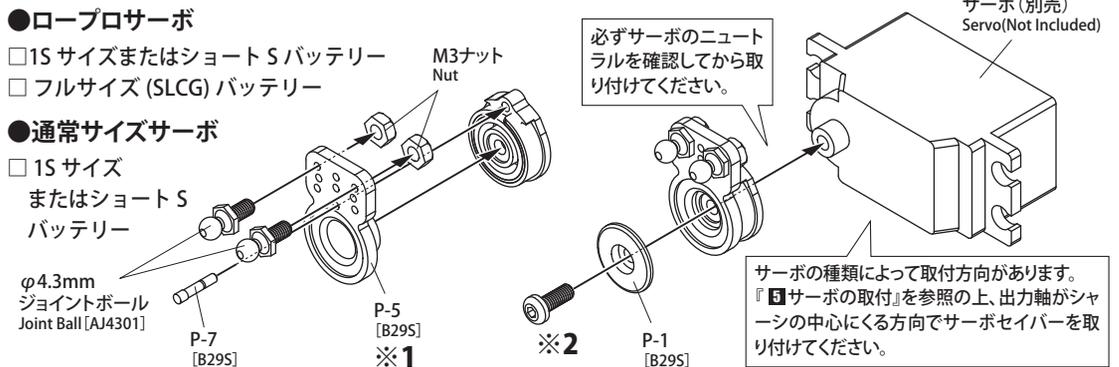
**B29X** シアピン ¥400(税抜)  
ダイレクトサーボセイバー用真鍮製の B29s 専用シアピン。標準の樹脂製シアピンに比べ強度があるので多少のクラッシュでは折れません。エキスパート向け。

### 3 サーボセイバーの組立

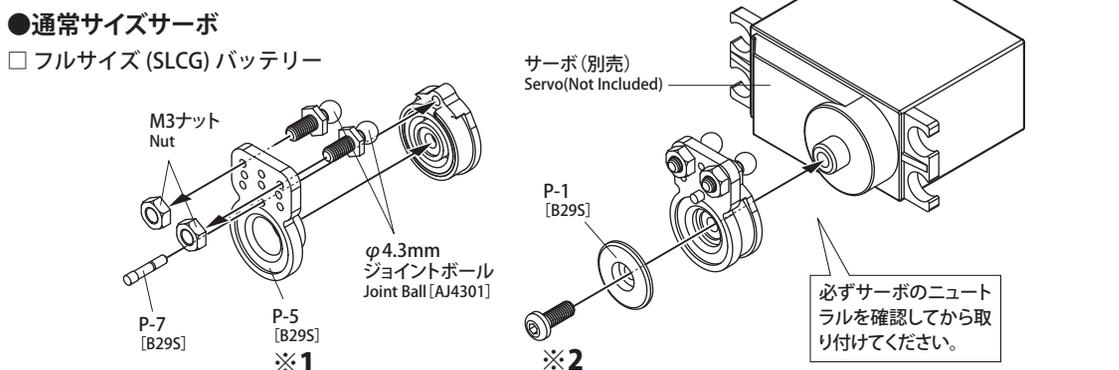
Assemble Servo Saver



#### ロープロサーボまたは通常サイズサーボで1Sサイズ・ショートSバッテリーを搭載する場合



#### 通常サイズサーボでフルサイズ (SLCG) バッテリーを搭載する場合



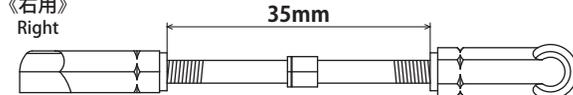
### 4 タイロッドの組立

Assemble Tie Rod

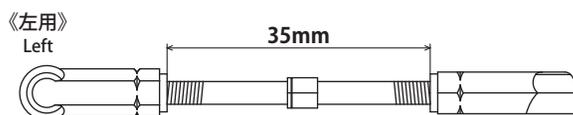
●右用、左用各1個ずつ作ります。

Scale=1

《右用》 Right

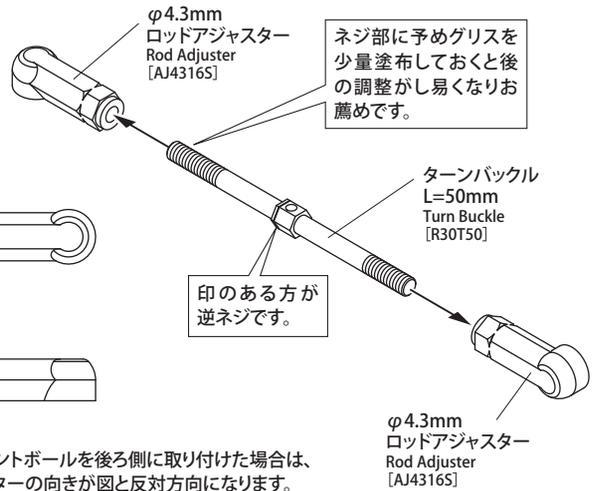


《左用》 Left



『4サーボセイバーの組立』でジョイントボールを後ろ側に取り付けた場合は、サーボセイバー側のロッドアジャスターの向きが図と反対方向になります。

※タイロッドの長さはあくまで目安です。組立後に長さを調整してトー角を調整してください。



5

-  ×2 M3×8mm ナベビス Screw
-  ×2 3mmワッシャー Washer
-  ×2 M3ナット Nut
-  ×2 M3×8mm サラビス F/H Screw

## 5 サーボの取付 ●使用するサーボ及びバッテリーに合わせて選択してください。

Install Servo

### A位置

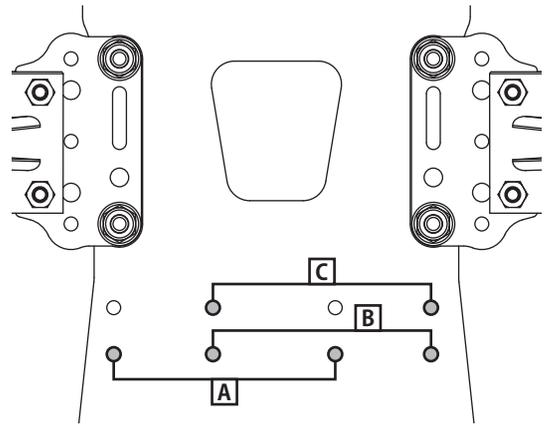
- ロープロサーボ (幅39~41mm)
- 1S サイズまたはショート S バッテリー
- フルサイズ (SLCG) バッテリー

### B位置

- 通常サイズサーボ (幅40~42mm)
- 1S サイズまたはショート S バッテリー

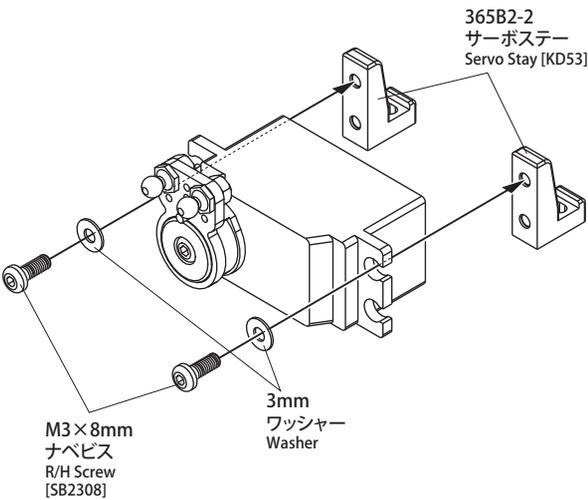
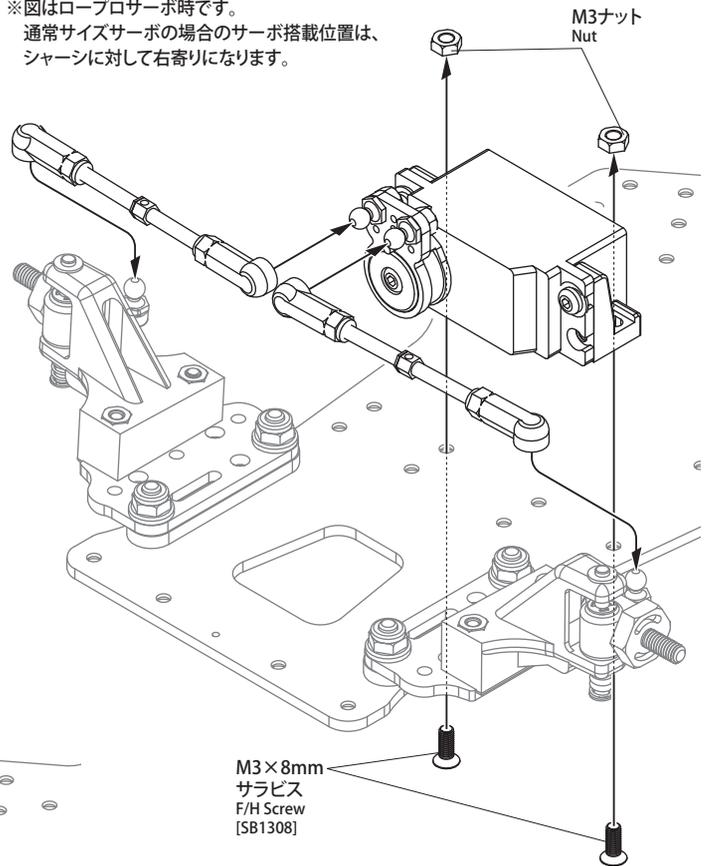
### C位置

- 通常サイズサーボ (幅40~42mm)
- フルサイズ (SLCG) バッテリー

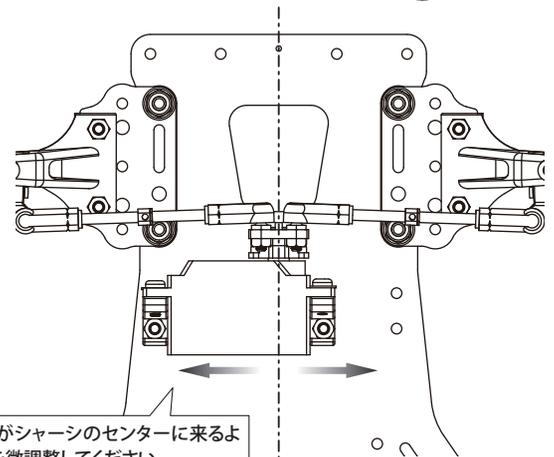
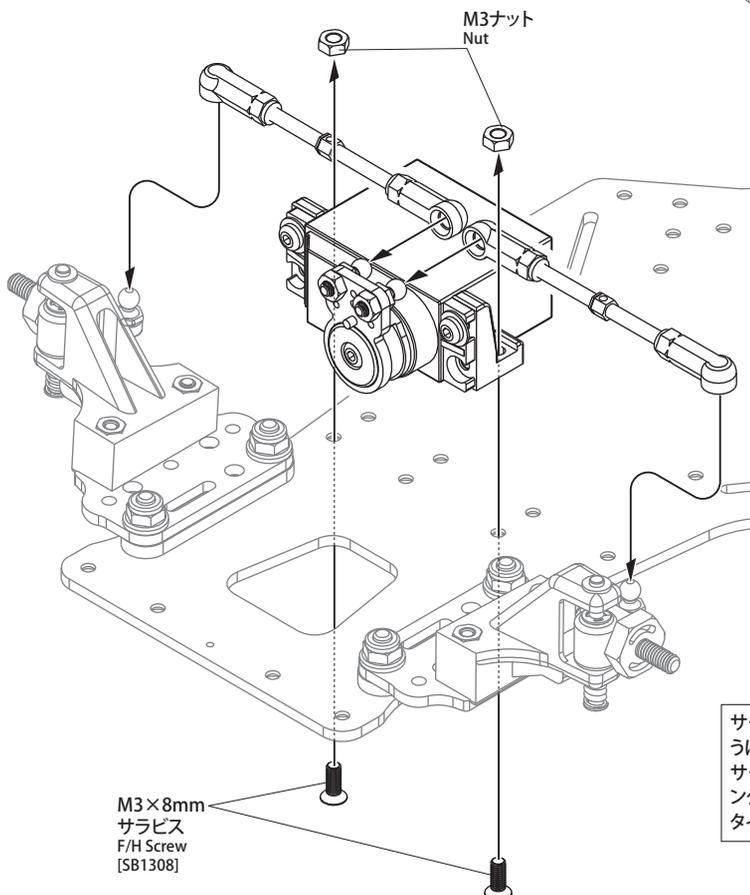


### A位置、B位置の場合

※図はロープロサーボ時です。  
通常サイズサーボの場合のサーボ搭載位置は、シャーシに対して右寄りになります。



### C位置の場合



サーボの出力軸がシャーシのセンターに来るように左右の位置を微調整してください。サーボの種類によっては出力軸がシャーシのセンターに来ないものもあります。その際は左右のタイロッドの長さを調整し対応してください。

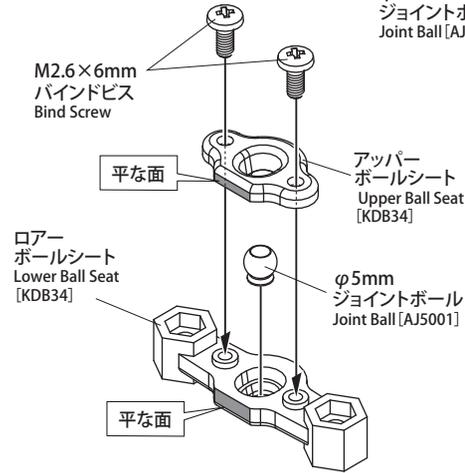
**B** バッグBを使用します。  
**6 ~ 12**

**6**

M2.6×6mm  
×2 バインドビス  
Bind Screw

φ5mm  
×5 ジョイントボール  
Joint Ball

ダイヤモンドヤスリ等で  
ジョイントボールの座の  
部分に傷を付けておくと、  
ネジが締め込み易くなり  
ます。



M2×6mm  
×4 キャップビス  
Cap Screw

M3×6mm  
×5 サラビス  
F/H Screw

M3×10mm  
×2 サラビス  
F/H Screw

M3ナット  
×2 Nut

**7**

φ5.8mm  
×1 ジョイントボール  
Joint Ball

M3×8mm  
×1 サラビス  
F/H Screw

φ4.3mm  
×2 ジョイント  
ボール  
Joint Ball

M3ナット  
×2 Nut

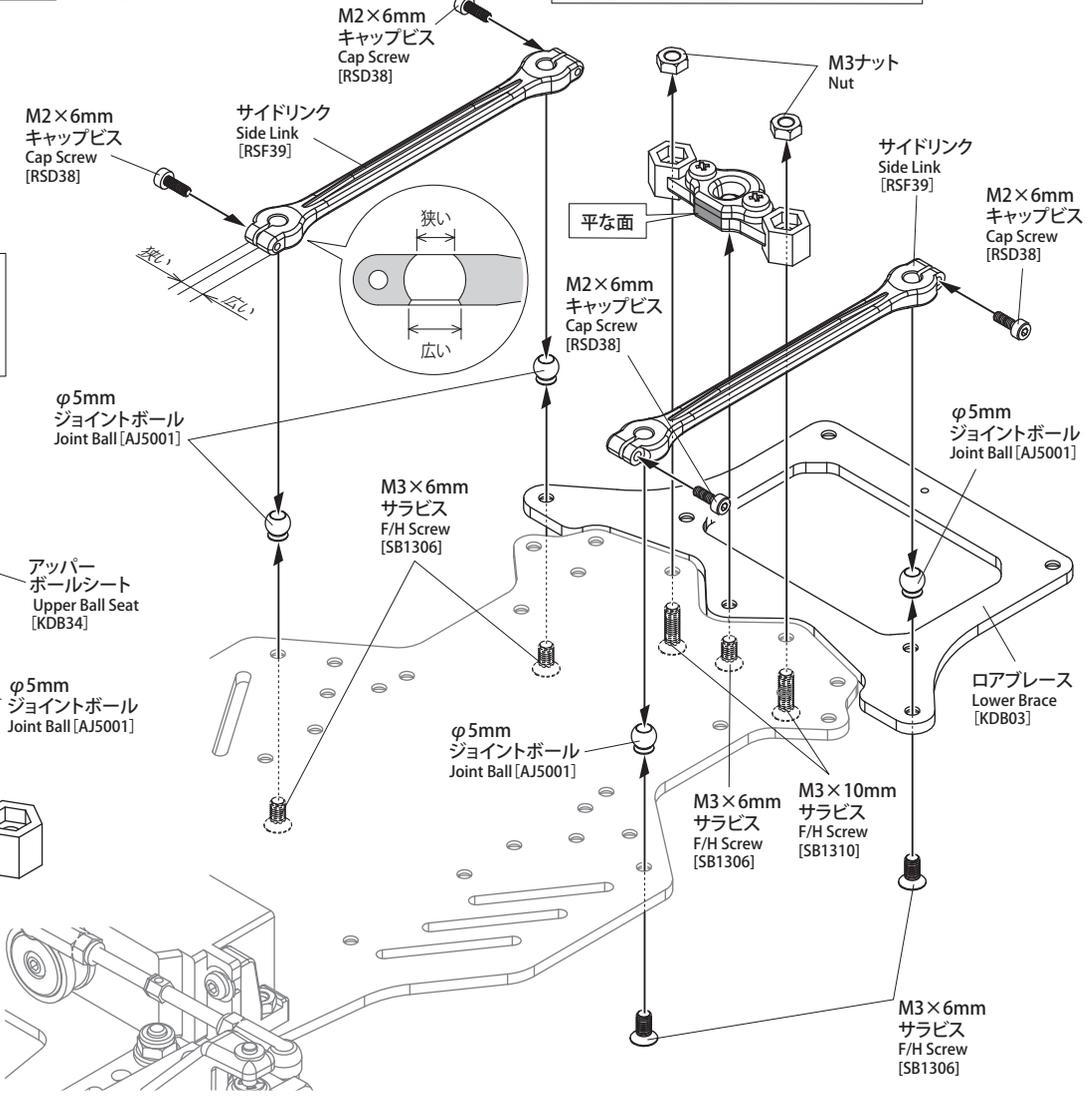
M3×12mm  
×2 イモビス  
Set Screw

×2 サイドスプリング  
ホルダー  
Side Spring Holder

×2 サイド  
スプリング  
Side Spring

**6** ロアブレースの取付  
Install Lower Brace

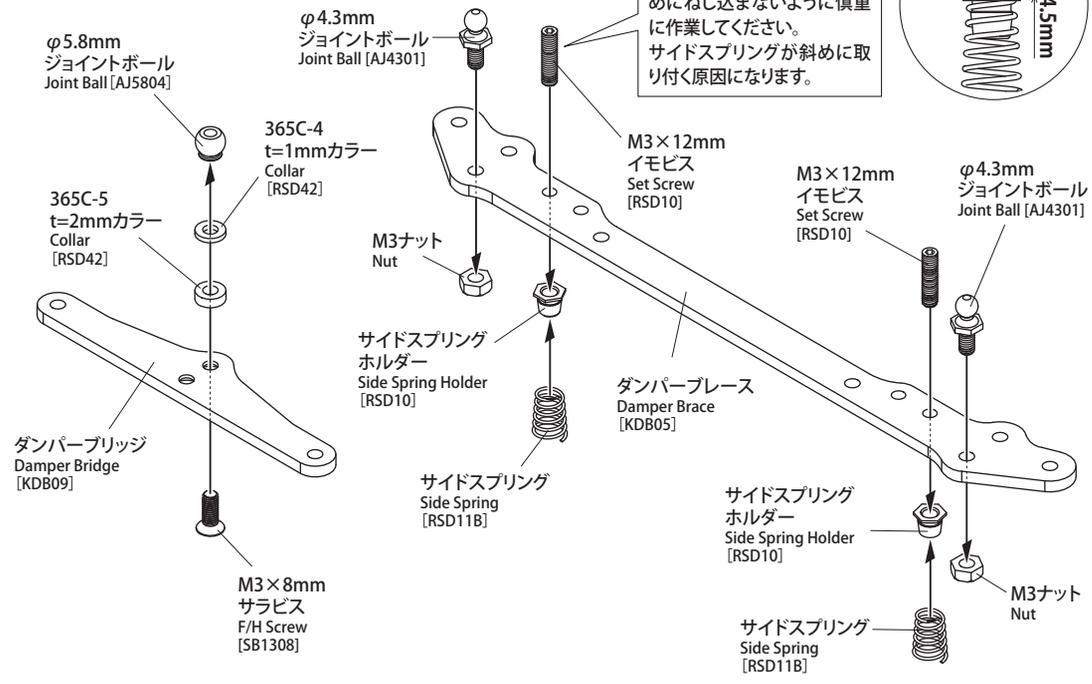
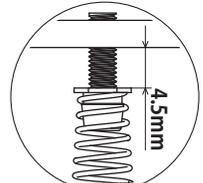
サイドリンクがガタ無くスムーズに動くように  
締め込み量を調整してください。



**7** ダンパーブリッジ、ダンパーブレースの組立  
Assemble Damper Bridge & Damper Brace

⚠ 真っ直ぐにねじ込む!

ダンパーブレースに対して斜  
めにねじ込まないように慎重  
に作業してください。  
サイドスプリングが斜めに取  
り付く原因になります。



**8**

M3×8mm  
サラビス  
F/H Screw

×4

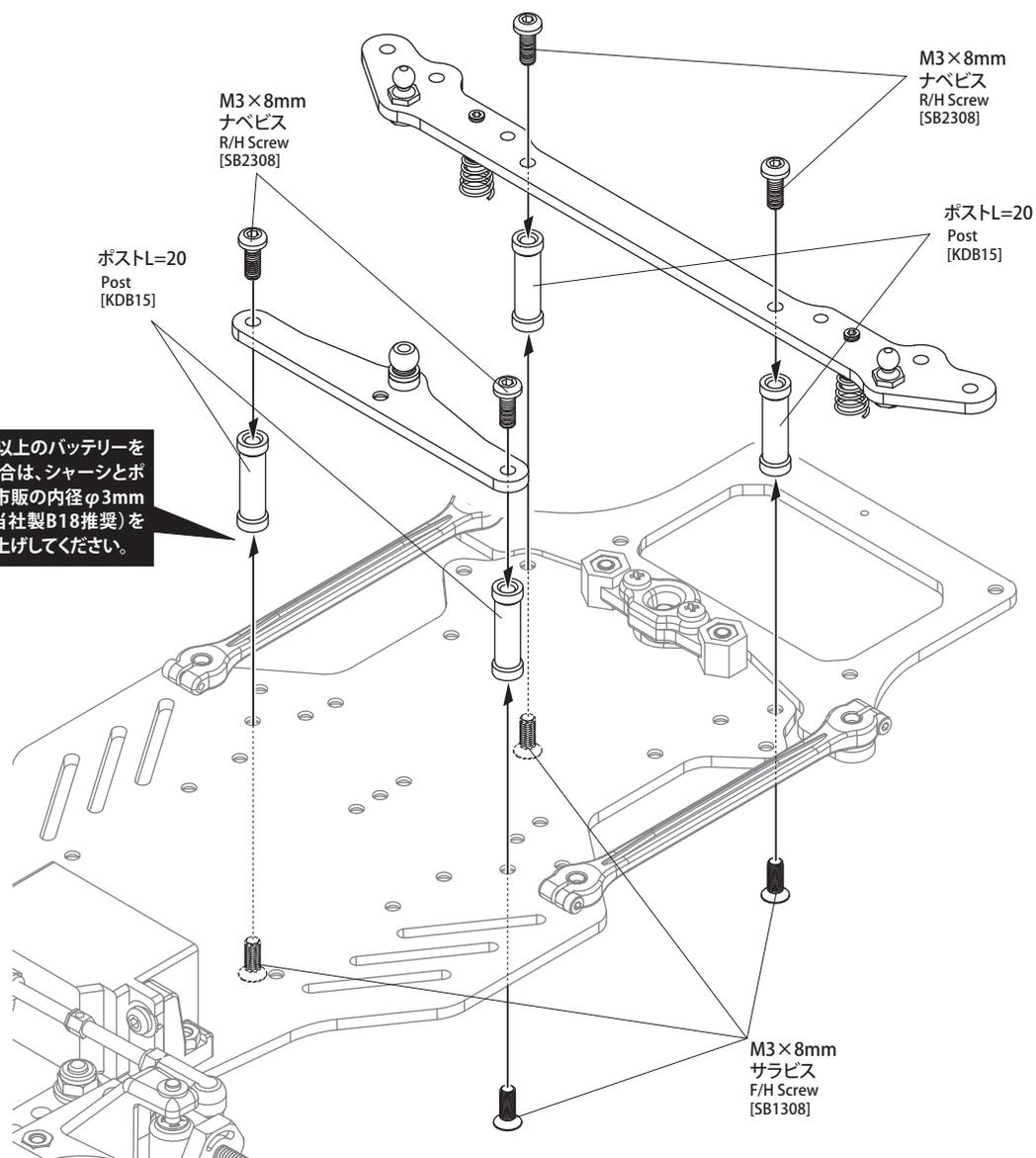
M3×8mm  
ナベビス  
Screw

×4

## 8 ダンパーブリッジ、ダンパーブレースの取付

Install Damper Bridge & Damper Brace

厚さ20mm以上のバッテリーを搭載する場合は、シャーシとポストの間に市販の内径φ3mmのカラー（当社製B18推奨）を挟んでかさ上げしてください。

**9**

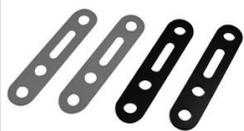
M2×3mm  
キャップビス  
Cap Screw

×2

M3×6mm  
ナベビス  
R/H Screw

×4

### OPTIONAL PARTS



**RS91** ¥1,500 (税抜)  
フロント・ハイトスペーサー  
より細かな車高調整が可能になるFRP製の薄型ハイトスペーサーです。t=0.5mm (ナチュラル) ×2枚、t=1.2mm (黒) ×2枚

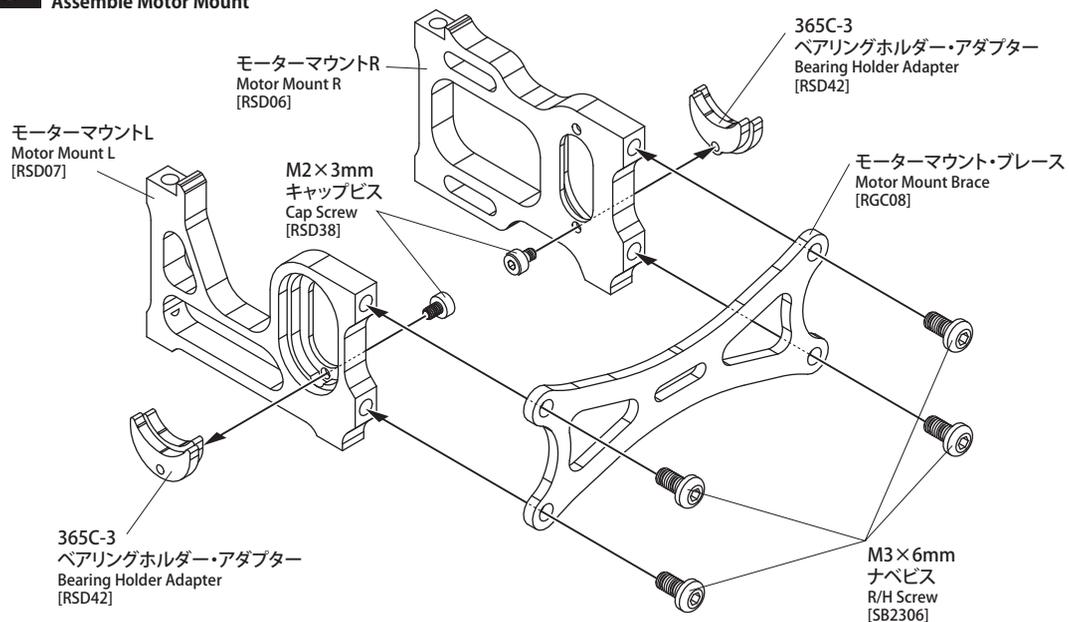
### OPTIONAL PARTS



**RS96** ¥2000 (税抜)  
ベアリングホルダー 2.25 & 2.5  
オフセット量2.25mmと2.5mmのベアリングホルダーです。(キット標準品の場合、2mmまで) 高精度デルリン削り出し

## 9 モーターマウントの組立

Assemble Motor Mount



# 10

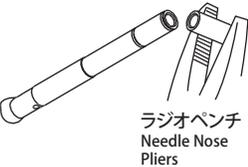
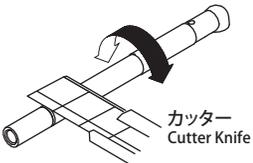
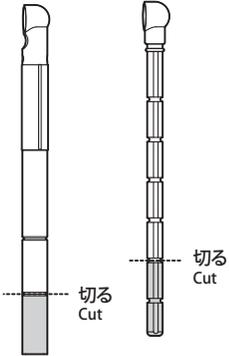
×4 M3×8mm  
サラビス  
F/H Screw

## ※3

●2個ずつ作ります。

342F-2  
ダンパー  
チューブ

342F-1  
ダンパー  
シャフト

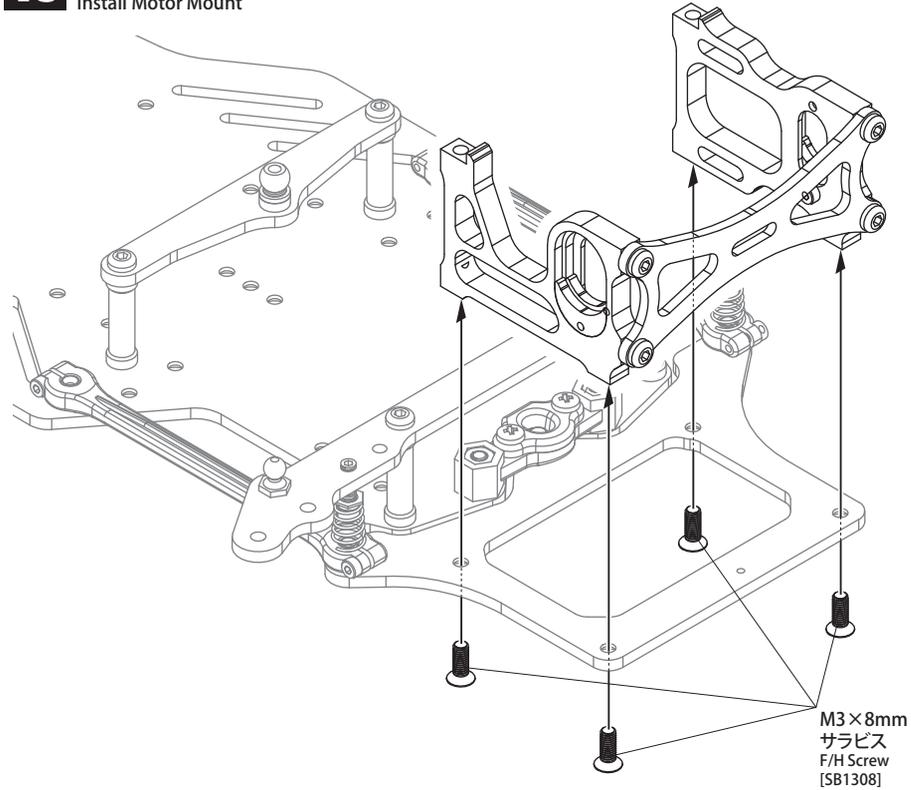


カッターを垂直に当て、平らな机の上で転がすようにして傷を付け、ラジオベンチ等で軽く握り折ると簡単にカットすることができます。(強く握りすぎるとチューブが変形してしまう恐れがあるので注意してください。)

厚さ20mm以上のバッテリーを搭載する場合は、アッパーブレースとジョイントボールの間に市販の内径φ3mmのカラー(当社製B18推奨)を挟んでかさ上げしてください。

# 10 モーターマウントの取付

Install Motor Mount



# 11 チューブダンパーの取付

Install Tube Damper

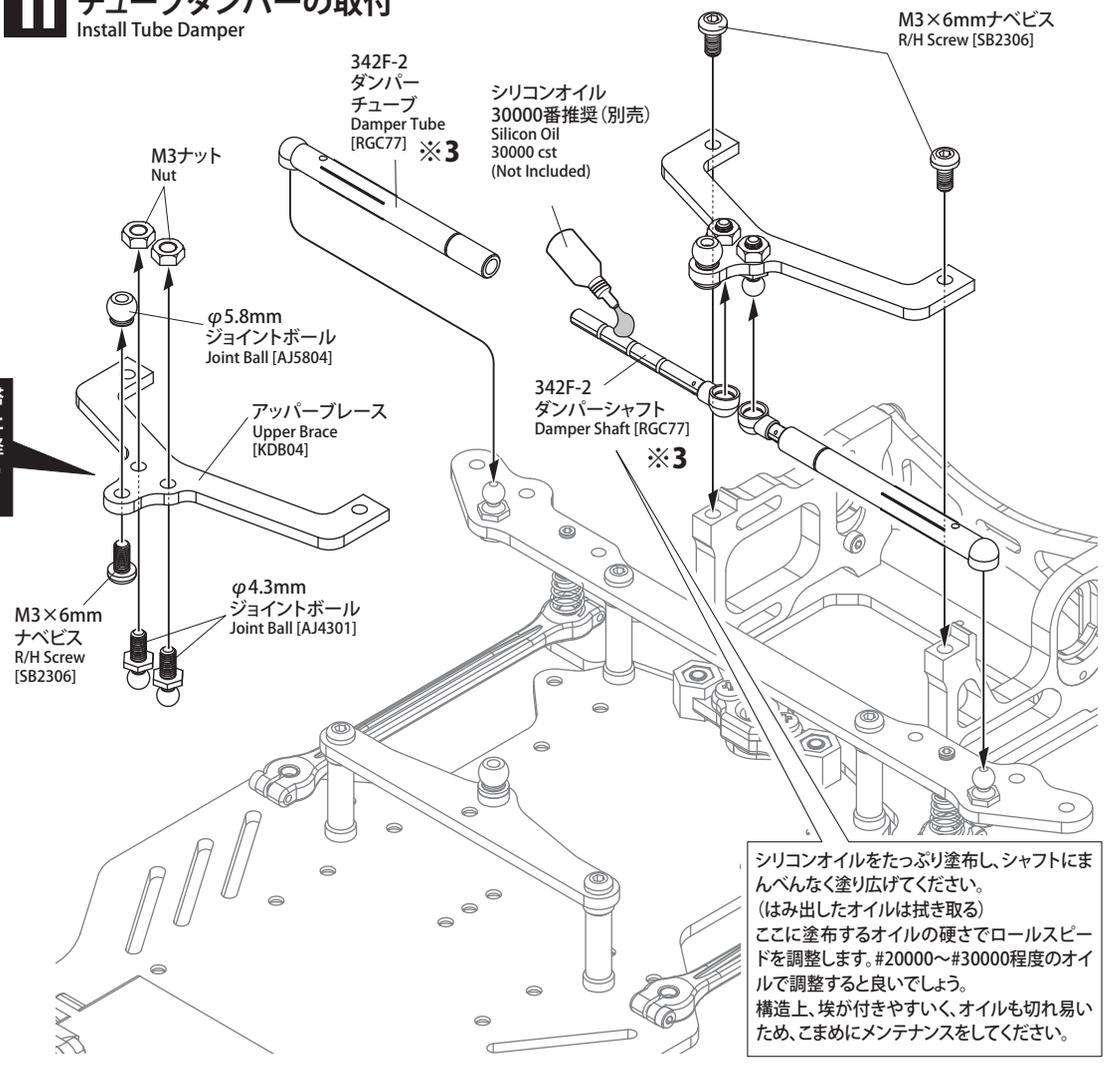
# 11

×3 M3×6mm  
ナベビス  
R/H Screw

×1 φ5.8mm  
ジョイントボール  
Joint Ball

×2 φ4.3mm  
ジョイントボール  
Joint Ball

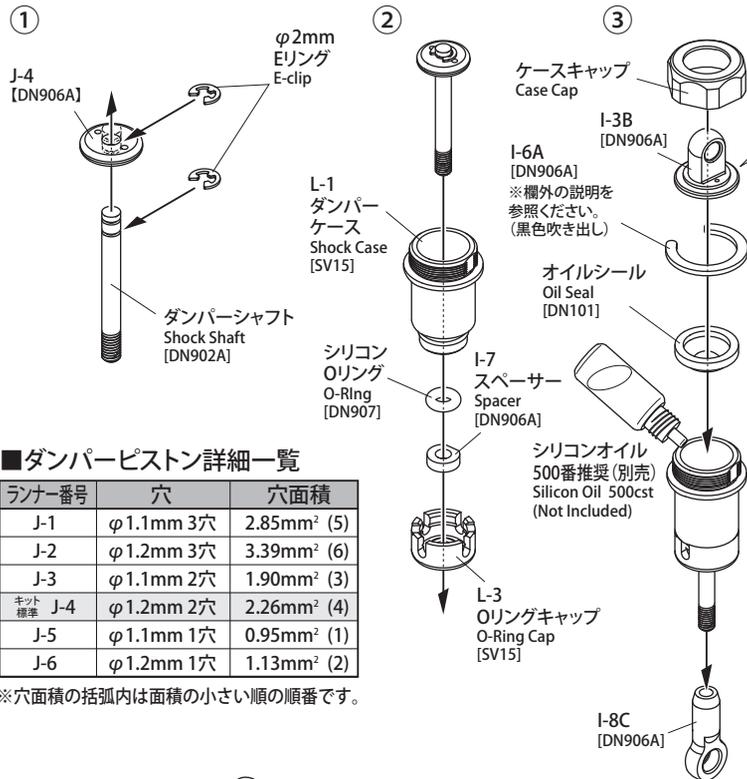
×2 M3ナット  
Nut



12

-  ×2 φ2mm Eリング E-Clip
-  ×1 ダンパーシャフト Shock Shaft
-  ×1 シリコンOリング O-ring
-  ×1 オイルシール Oil seal

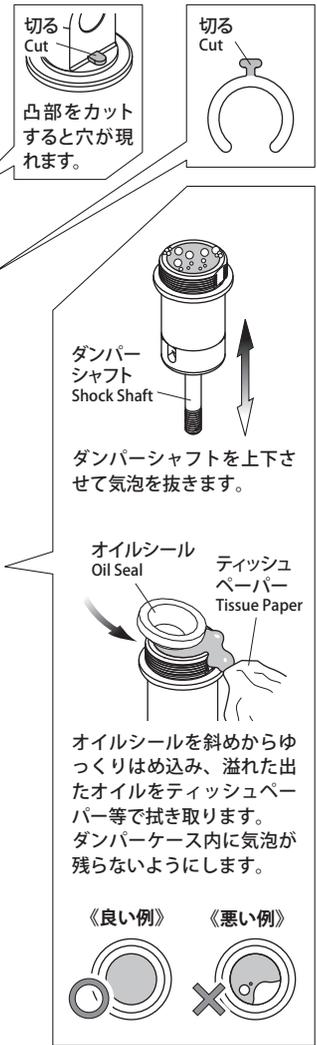
12 オイルダンパーの組立 Assemble Oil Shock



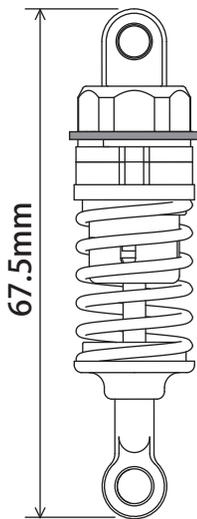
■ダンパーピストン詳細一覧

ランナー番号	穴	穴面積
J-1	φ1.1mm 3穴	2.85mm <sup>2</sup> (5)
J-2	φ1.2mm 3穴	3.39mm <sup>2</sup> (6)
J-3	φ1.1mm 2穴	1.90mm <sup>2</sup> (3)
キット標準 J-4	φ1.2mm 2穴	2.26mm <sup>2</sup> (4)
J-5	φ1.1mm 1穴	0.95mm <sup>2</sup> (1)
J-6	φ1.2mm 1穴	1.13mm <sup>2</sup> (2)

※穴面積の括弧内は面積の小さい順の順番です。



Scale=1



③の「I-6A」は、ダンパーケースとケースキャップの間に挟み込みます。シリコンオイルを注ぐ前に所定の場所にはめておく作業がしやすいです。

OPTIONAL PARTS



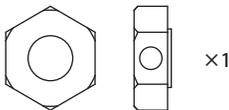
DN110 SP ダンパー SS ¥1,600 (税抜)

アルミ削り出しの高精度オイルダンパーです。ケースには摺動性に優れるテフロンコート処理済み。ブラックアルマイト。

**C** バッグCを使用します。  
**13 ~ 19**

**13**

×1  
 M3×3mmイモビス  
 Set Screw



インナーハブ  
 Inner Hub

×8 1/8" デフボール  
 Diff. Ball

×1 皿バネ  
 Conical Spring

×3 6×10mm  
 ベアリング  
 Ball Bearing

×1 M4ロックナット  
 Nut  
 圧入用治具として使用します。

×1 圧入ボルト  
 Bolt

×3 M3×6mm  
 ナベビス  
 R/H Screw

**※4**

デフリングとデフボールは、予めクリーナーで脱脂してください。組み込み時に手の脂が付くとデフが滑りやすくなるので注意してください。

- デフリングは側面を挟むように持つ。
- デフボールはピンセットでつまんで組み立てると良いです。

**OPTIONAL PARTS**

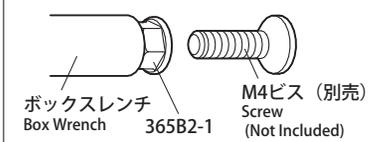


**B81** ¥500(税抜)  
 φ6 シャフト用インスパー化カラー  
 M300GT や M500GT 等の φ6mm シャフト車に汎用インスパー(内径φ9.525mm)が使用可能になる、肉厚僅か 0.17mm の超極薄の変換カラーです。

**13** デフの組立  
 Assemble Ball Diff.

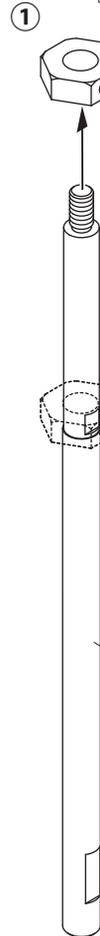
デフナットの締め込み量でデフの効きを調節します。デフが滑らない範囲でできるだけスムーズに作動するようにデフナットを締め込んでください。組立後にデフの外側からもアクセス可能です。調節方法はP.14『デフの調節』をご覧ください。

予め、M4ビス(別売)をねじ込んでネジ山を作っておくと組立が容易になります。



① インナーハブ  
 Inner Hub [KD18]

向きに注意!  
 NOTICE DIRECTION!



6×10mm  
 ベアリング  
 Ball Bearing [RGC38]

500D-2  
 右ハブ  
 Right Hub [KD73]

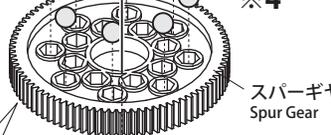
6×10mm  
 ベアリング  
 Ball Bearing [RGC38]

ハブベース  
 Hub Base [RSW19a]

M3×3mm  
 イモビス  
 Set Screw [KD-18]

リヤシャフト  
 Rear Shaft [KD18]

デフルーブを塗る。



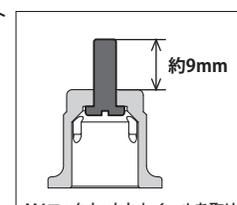
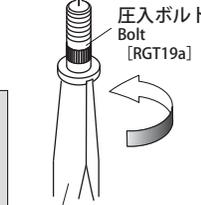
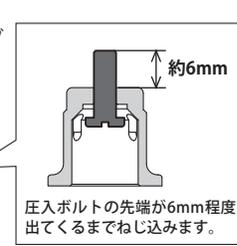
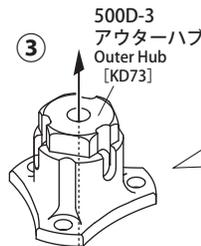
スパークギヤは "KAWADA MODEL" と刻印のある面を下側にして組み立てるとデフボールが抜け落ちなくなり組み立て易くなります。

ハブベースとインナーハブ2のデフリング接触面にデフルーブを薄く塗布しておくと、デフリングが動きにくくなり、組み立て易くなります。

② 365B2-1  
 デフナット  
 Diff. Nut [KD53, KF18b]

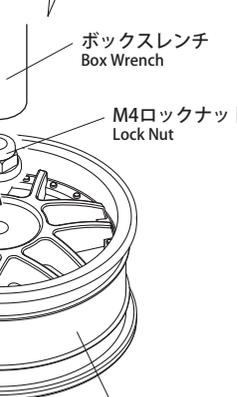
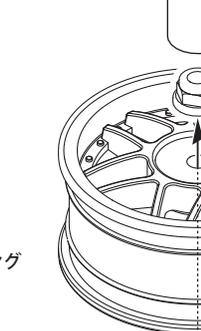
サラバネ  
 Conical Spring [RS37]

向きに注意!  
 NOTICE DIRECTION!

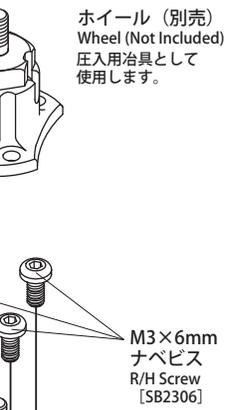


マイナスドライバー  
 Flat Screwdriver

④



⑤



6×10mm  
 ベアリング  
 Ball Bearing [RGC38]

デフリング  
 Diff. Ring [RSW30] ※4

インナーハブ2  
 Inner Hub2 [RSW19a]

6×10mm  
 ベアリング  
 Ball Bearing [RGC38]

デフリング  
 Diff. Ring [RSW30] ※4

インナーハブ  
 Inner Hub [KD18]

500D-3  
 アウターハブ  
 Outer Hub [KD73]

M4ロックナット  
 Lock Nut

ボックスレンチ  
 Box Wrench

ホィール(別売)  
 Wheel (Not Included)  
 圧入用治具として使用します。

約6mm

約9mm

圧入ボルト  
 Bolt [RGT19a]

M3×6mm  
 ナベビス  
 R/H Screw [SB2306]

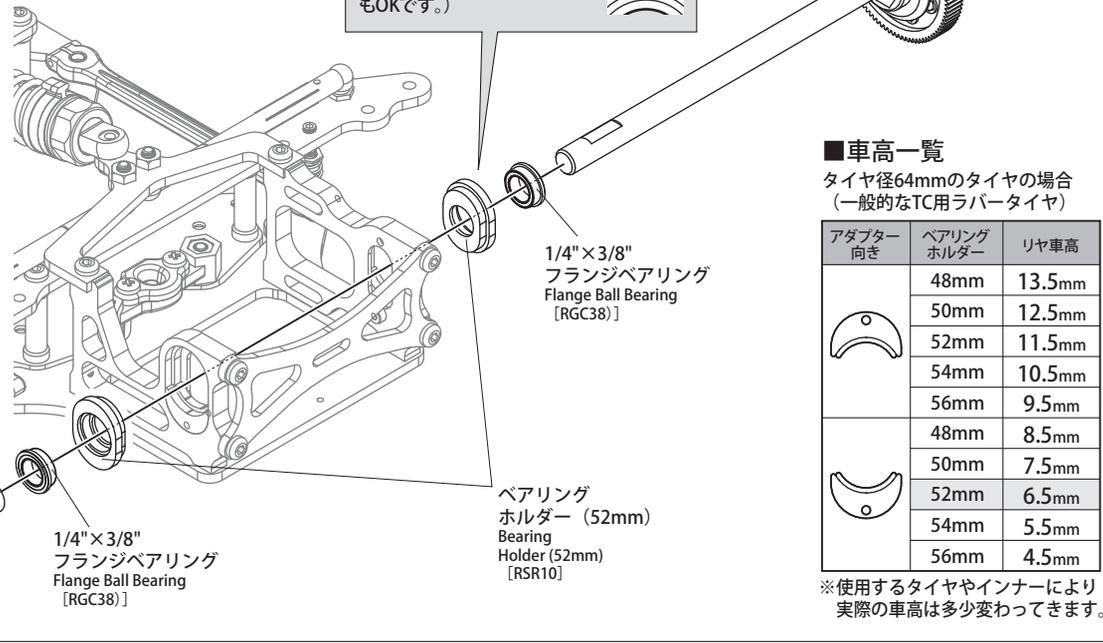
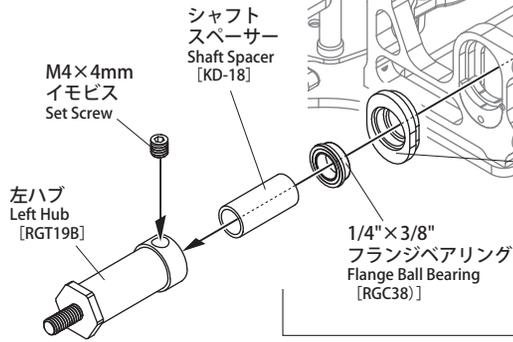
# 14

×1  
M4×4mm  
イモビス  
Set Screw

×2  
1/4"×3/8"  
フランジベアリング  
Flange Bearing

## 14 デフの取付 Install Ball Diff.

ベアリングホルダーは数字が読める方向で組み込みます。56mmアダプターの上下方向を入れかえると48mmアダプターになります。(52mmの場合は、どちらの向きで組んでもOKです。)



### ■車高一覧

タイヤ径64mmのタイヤの場合  
(一般的なTC用ラバータイヤ)

アダプター 向き	ベアリング ホルダー	リヤ車高
	48mm	13.5mm
	50mm	12.5mm
	52mm	11.5mm
	54mm	10.5mm
	56mm	9.5mm
	48mm	8.5mm
	50mm	7.5mm
	52mm	6.5mm
	54mm	5.5mm
	56mm	4.5mm

※使用するタイヤやインナーにより  
実際の車高は多少変わってきます。

## 15 ボディーマウントの取付 Install Body Mount

500C-3  
ボディーマウント  
Body Mount  
[KD54]

500D-1  
バンパー  
Bumper  
[KD73]

M3×8mm  
ナベビス  
R/H Screw  
[SB2308]

# 15

×4  
M3×8mm  
サラビス  
F/H Screw

×4  
M3×8mm  
ナベビス  
Screw

M3×8mmサラビス  
F/H Screw [SB1308]

搭載するバッテリーによって  
取り付け位置が異なります。  
『バッテリーの搭載』を参  
照の上、取り付け位置を選  
択してください。

バッテリーポール  
Battery Pole  
[RGC17] ※5

M3×8mm  
ナベビス  
R/H Screw  
[SB2308]

500C-4  
ボディーマウント  
Body Mount  
[KD54]

15サイズ  
ショートサイズ  
フルサイズ

M3×8mm  
ナベビス  
R/H Screw  
[SB2308]

M3×8mm  
サラビス  
F/H Screw  
[SB1308]

# 16

×2 M3×8mm  
キャップビス  
Cap Screw

## 16 モーターの搭載 Install Motor

540サイズ  
モーター (別売)  
Motor (Not Included)

ピニオンギヤとスパー  
ギヤのバックラッシュを  
調整してください。  
ピニオンギヤとスパー  
ギヤの間に僅かに隙  
間が空くようにします。

M3×8mm  
キャップビス  
Cap Screw

M3×3mm  
イモビス (別売)  
Set Screw (Not Included)

ピニオンギヤ (別売)  
Pinion Gear (Not Included)



BME3050 ¥13,800 (税抜)  
BSX ブラシレスモーター 30.5T



BME3550 ¥13,800 (税抜)  
BSX ブラシレスモーター 35.5T

## 17 メカの搭載 Install ESC&Receiver

受信器 (別売)  
Receiver  
(Not Included)

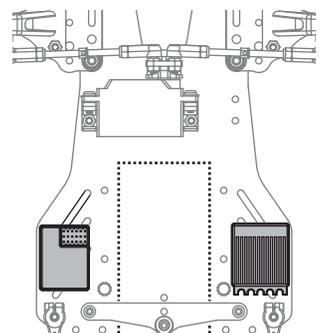
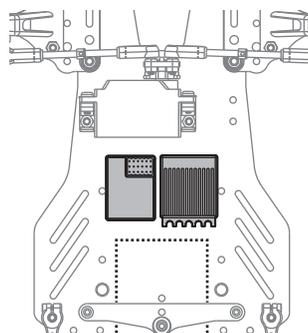
アンプ (別売)  
ESC (Not Included)

両面テープ  
Double Side Tape  
[SK14]

●使用するバッテリーを考慮してメカを搭載してください。

1Sサイズバッテリーの場合

フルサイズ (SLCG) バッテリーの場合



**18**



クッションテープをカットします。



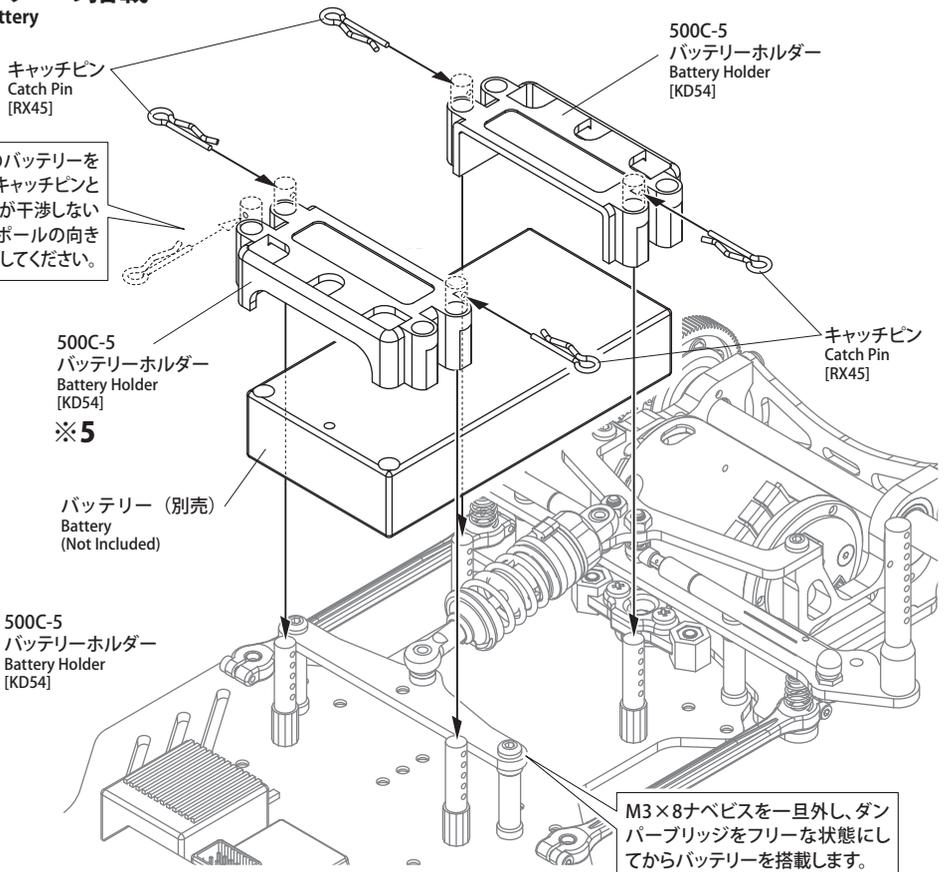
●2個作ります。

穴をふさがないようにクッションテープを貼ります。

クッションテープ  
Cushion Tape [SK15]

**18** バッテリーの搭載  
Install Battery

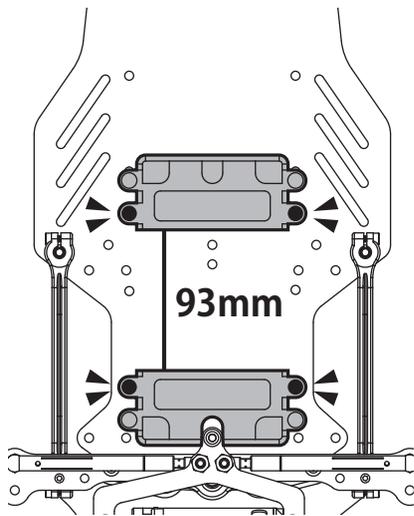
ショートSサイズのバッテリーを搭載する場合は、キャッチピンとバッテリーの端子が干渉しないようにバッテリーボールの向きを90度回して使用してください。



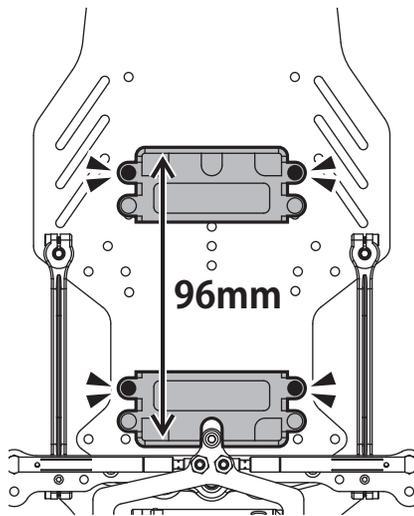
※5

●使用するバッテリーに合わせてバッテリーポール取付穴、バッテリーホルダー取付穴を選択してください。

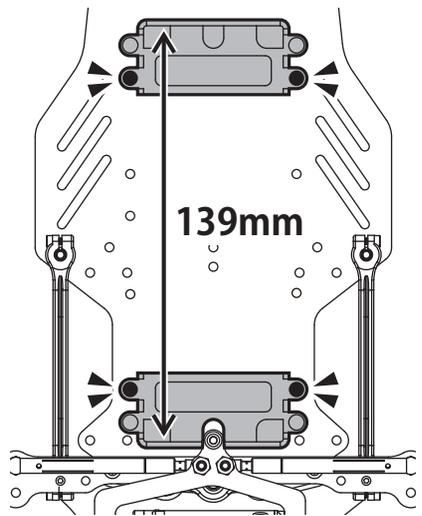
1Sサイズ(縦積み)の場合



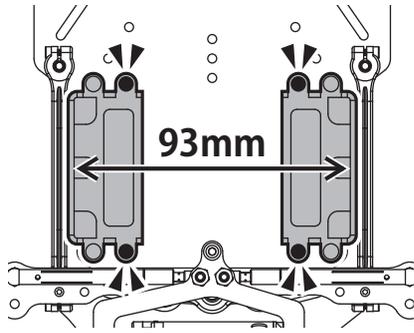
ショートSサイズ(縦積み)の場合



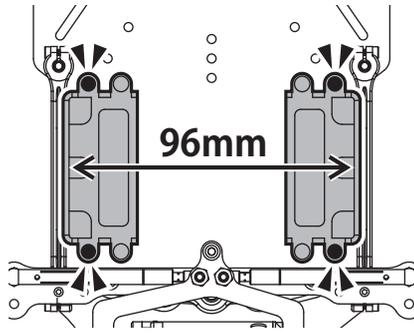
フルサイズ(SLCG)の場合



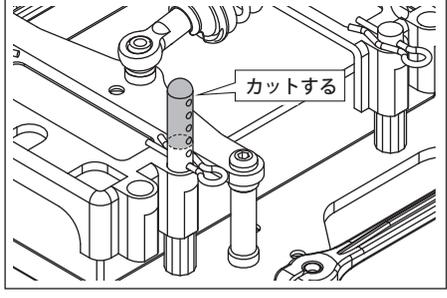
1Sサイズ(横積み)の場合



ショートSサイズ(横積み)の場合



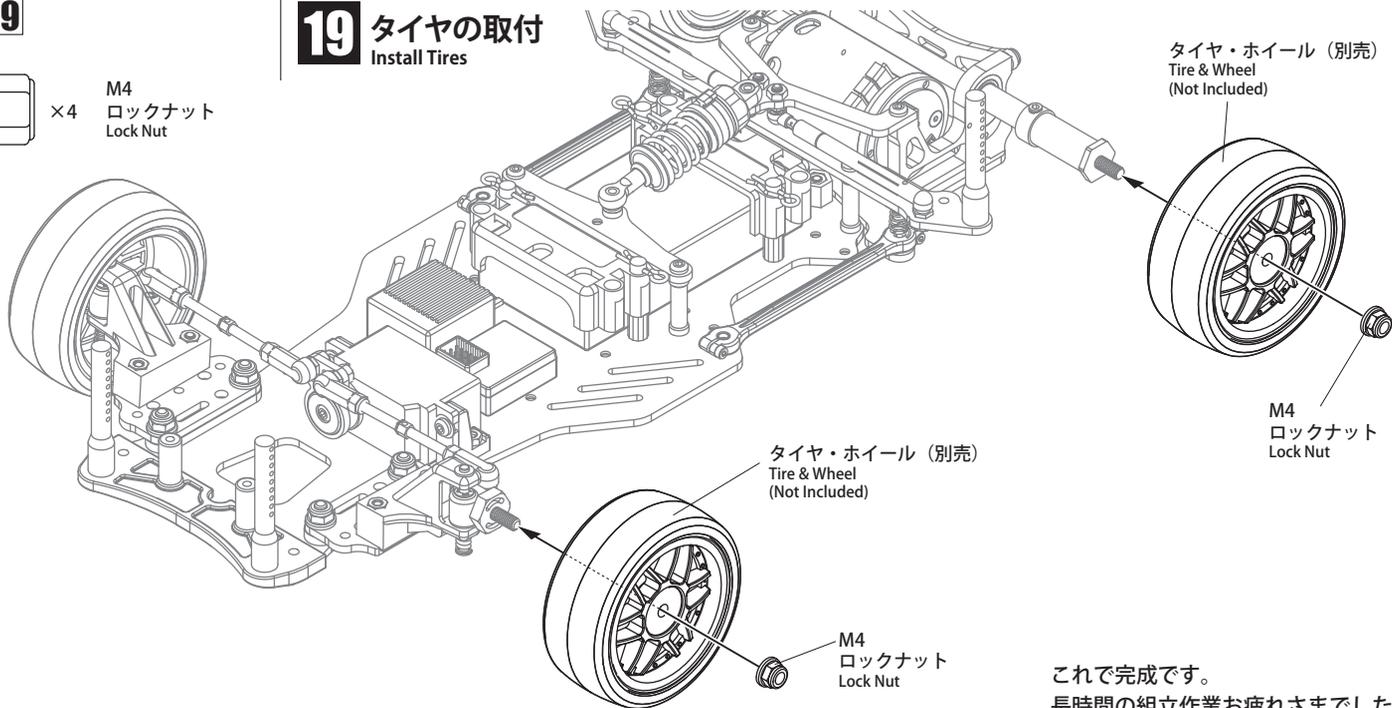
使用するバッテリーの高さに合わせて、バッテリーボールの不要部分をカットしてください。



# 19 タイヤの取付

## Install Tires

×4 M4  
ロックナット  
Lock Nut



これで完成です。  
長時間の組立作業お疲れさまでした。

### 指数について

ダイレクトドライブカーではツーリングカー等でよく用いられるギヤ比ではなく、「指数」という言葉を使います。ここでいう指数とはピニオンギヤが1回転した時に、リヤタイヤが回転する、すなわち車が進む距離 (mm)を示します。

ギヤ比とは反対に、指数が大きくなればなるほど最高重視に、小さくなればなるほど立ち上がり重視の特性になります。使用するモーターや走行させるコース、路面状況に応じてセッティングしてください。

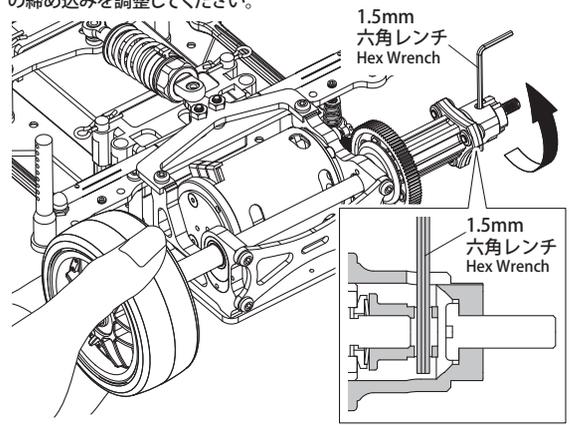
$$\text{指数} = \frac{\text{ピニオンギヤの歯数}}{\text{スパーギヤの歯数}} \times \text{タイヤ径} \times 3.14$$

ピニオンギヤとスパーギヤの歯数を足して142枚以下の組み合わせまで取付可能です。

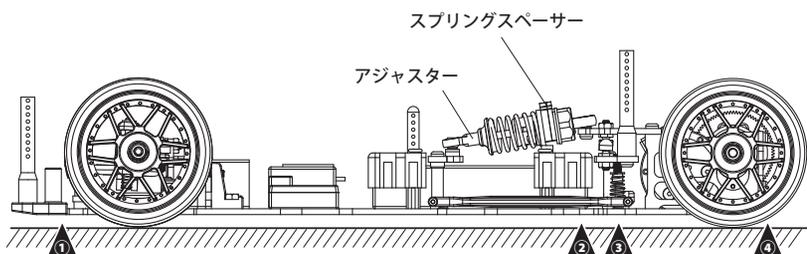
タイヤ径 64mm Dia. of TIRE	スパーギヤ SPUR GEAR							
	98T	100T	102T	104T	106T	108T	110T	
ピニオンギヤ PINION GEAR	23T	47.2	46.2	45.3	44.4	43.6	42.8	42.0
	24T	49.2	48.2	47.3	46.4	45.5	44.7	43.8
	25T	51.3	50.2	49.3	48.3	47.4	46.5	45.7
	26T	53.3	52.2	51.2	50.2	49.3	48.4	47.5
	27T	55.4	54.3	53.2	52.2	51.2	50.2	49.3
	28T	57.4	56.3	55.2	54.1	53.1	52.1	51.2
	29T	59.5	58.3	57.1	56.0	55.0	54.0	53.0
	30T	61.5	60.3	59.1	58.0	56.9	55.8	54.8

### デフの調整

組立後、下図のようにアウトターハブの穴から1.5mm六角レンチ挿入しデフナットの穴に差し込みます。左手で左リヤタイヤを固定し、1.5mm六角レンチを回すとデフの効きを調整できます。デフが滑らないようにデフナットの締め込みを調整してください。



### ピッチングダンパーの調整

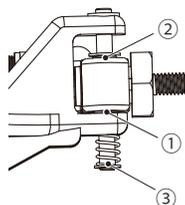


■図の▲部分①～④の車高を計ることにより前後の姿勢を把握する事ができます。ピッチングダンパーのダンパー長とスプリングスペーサーの量で調整してください。

▲部分①～④が同じ位の高さかやや前下がり(前後差をつける場合は、多くても0.5mm差程度)になるように調整してください。

■リヤのリバウンドも重要なセッティングポイントです。ピッチングダンパー長でリバウンド量が決まります。アジャスターの長さを変えてダンパー長を調整してください。路面状況にもよりますが0.5mm～1mm程度(1G時の▲②部分の車高とダンパーが伸びきった時の▲③部分の車高の差)を目安に調整してください。

### フロントスプリングの調整



フロントスプリングは、使い始めから、バッテリー数バックの走行で初期縮みをし、自由長が安定します。数バック走行後にフロントのリバウンド量を確認してください。

リバウンド量は、タイヤ及びバッテリーを搭載した全備状態で確認してください。リバウンドの有無はナックルとロアアームの隙間①で確認します。リバウンド量は、1G時の車高とシャーンを持ち上げてタイヤが離れるギリギリの時の車高の差で計測してください。リバウンド調整は、市販の0.1～0.3mm程度のシムを使用して行います。シムはナックルの上側②又はスプリングの下側③の入れやすい所に入れてください。リバウンド量は、わずかにある程度か、多くても0.2mm程度がお勧めです。

### タイヤについて

タイヤは、基本的に前後同じ硬度・コンパウンドでバランスよく走ります。もしも前後同じ硬度・コンパウンドでハンドリングがクイックに感じる場合は、フロントタイヤの硬度をワンランク硬い物にしてみてください。(前後で硬度差をつける)

タイヤは、当社製ツーリングカー用ラバータイヤ(品番:TUB4020、TUB4024、TUB4028、TUB4032、TUB4036、TUB4040、TUB43M、TUB43S)がグリップ性能、コントロール性能が良く、またタイヤの持ちも良く(ロングライフ)お勧めです。

M500GT3は車重が軽い為、一般的なツーリングカーに比べて、1ランクから2ランクくらい硬度の柔らかいタイヤをチョイスした方がマッチします。(よほど路面温度が高くない限り、冬場で20度、夏場で28度辺りがお勧めです。)

インナーは、『TU42 インナーズボンジ6.0mm』が扱い易くお勧めです。

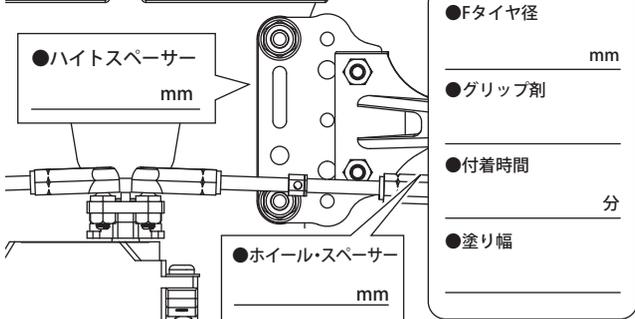
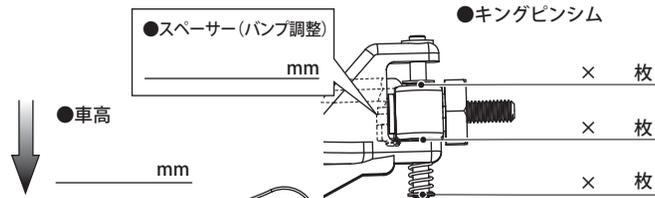
ホイールは、精度に優れた当社製ホイールの使用を推奨します。(品番:WD31、WD41)

# M500GT3

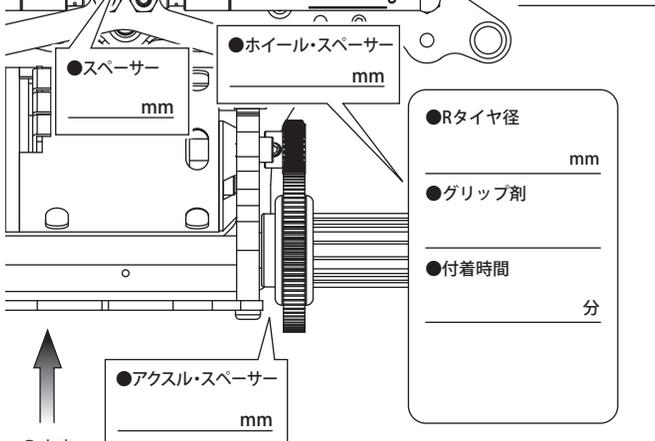
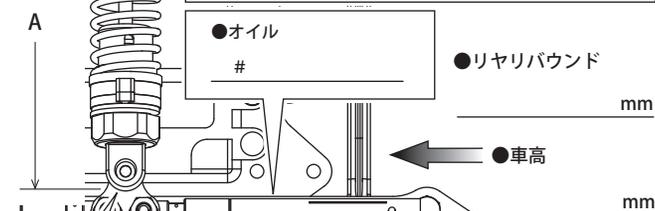
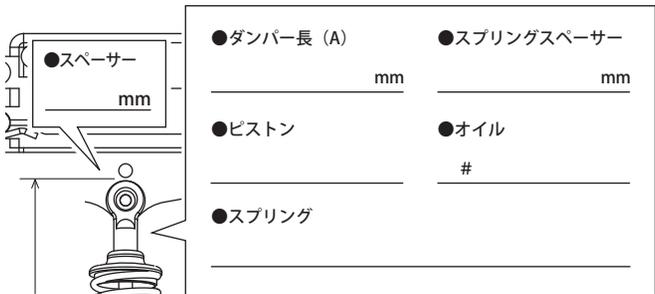
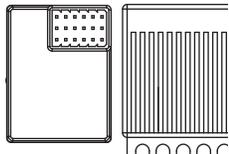
1/10TH SCALE DIRECT DRIVE TOURING CAR

## SETTING SHEET

DATE



●Fタイヤ □ゴム □スポンジ



●Rタイヤ □ゴム □スポンジ

●Rインナー

●Rホイール

☆は、キット標準

●ドライバー

●コース

環境 □インドア □アウトドア

路面 □アスファルト □カーペット

路面状況 ローグリップ 普通 ハイグリップ

気温 °C 湿度 % 路面温度 °C

●ボディー

●ウイング

●フロントスプリング □その他 ( )

RS17R	RS17O	RS17Y	RS17B	RS17A	RS17W
□R	□O	□Y	□B	□A☆	□W
φ0.45(赤) 180gf/mm	φ0.45(橙) 200gf/mm	φ0.5(黄) 220gf/mm	φ0.5(青) 240gf/mm	φ0.5(水色) 255gf/mm	φ0.5(白) 270gf/mm

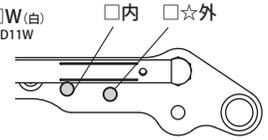
●トー角 □イン □アウト

●サイドスプリング

□R(赤) □Y(黄) □B☆(青) □A(水色) □W(白) □内 □外

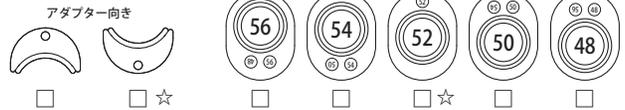
□その他 ( )

タッチしてから



スプリングテンション 回転

●ベアリングホルダー



●リヤトレッド + mm 合計 mm  
(左右 mmずつ)

●指数 ピニオンギヤ T  
スパークギヤ T

●モーター / ターン

ローター径 mm 進角 °

●バッテリー □1Sサイズ □ショートS □フルサイズ (SLCG)

mAh

●バッテリーレイアウト □縦積み □横積み

●メカ アンプ/ 受信器/

□レギュラーサイズサーボ □ロープロサーボ

memo